

- ♪ 宮城道雄「春の海」
- ♪ 富山民謡「越中おわら節」

※内容が変更になる場合がございます。 あらかじめご了承ください。

〈木場 大輔〉 〈日原 暢子〉 パフォーマンスはもちろんのこ と、解説やエピソードなどもお 楽しみいただける、舞台芸術の 入門公演。

ファンはもちろん、初心者も気 軽にお楽しみください。

日時

2023年

12月9日(土)

開場13:30 開演14:00

黒部市国際文化センター

〈マルチホール〉

全席自由 [ドリンク付] ・当日: 各+300円

[一般] 3,000円 [高校生以下] 1,000円

[障がい者手帳をお持ちの方] 2,500円

- ■プレイガイド:コラーレ、黒部メルシー、チケットぴあ(セブン-イレブン、ファミリーマート等)Pコード 255-122
- ●未就学児の入場はご遠慮願います。
- ●車椅子の方、補助犬をお連れの方は、座席の相談を承りますので、コラーレまでお問い合せください。
- ●この公演は黒部市の助成により低料金でお楽しみいただけます。

主催/公益財団法人黒部市国際文化センター 共催/チューリップテレビ 後援/黒部市、黒部市教育委員会、北日本新聞社

黒部市国際文化センター コラーレ

http://www.colare.jp/





〒938-0031 富山県黒部市三日市20番地

TEL.0765-57-1201 FAX.0765-57-1207 info@colare.jp

プフォーミングアーツの エントランス vol. 7

Profile **木場大輔** [胡弓] & **日原暢子** [箏]

弦楽器には弓で弦(糸)を擦る楽器と、バチや爪、指などで弾く楽器があります。

日本独自の擦弦楽器こそ胡弓……「越中おわら節」や「麦屋節」では不可欠な富山ではお馴染みの楽器といえましょう。 対して、箏は広くお馴染みの撥弦楽器です。伝統的な十三弦の箏とともに、今回は演奏家も増えつつある

二十五弦箏の響きも併せてご堪能いただきます。

日本を代表する両弦楽器が創り出す音楽空間をぜひご体感ください。



木場 大輔 (胡弓)

KIBA Daisuke

淡路島出身。甲陽音楽学院にて音楽理論とピアノを学ぶ。古典胡 弓を原一男師に師事。一方で京都・大阪・東京の古典胡弓および文 楽、風の盆、尾張万歳など日本各地で伝わる胡弓の奏法を研究。そ れらを組合せた演奏法の開発や、低音域を拡張した四弦胡弓の開 発、作曲など、胡弓の伝統に新たな光を当てている。

これらの活動が高く評価され、NHK WORLD「Blends」に出演し、 演奏が全世界に放映されるなど注目を集める。2021~2022年には、 東京・紀尾井小ホールにて胡弓リサイタル開催。文化庁他主催の 「NOBODY KNOWS」の映像作品に出演。NHK Eテレ「新・にっぽ んの芸能」への出演。また国立劇場主催公演「明日をになう新進の 舞踊・邦楽鑑賞会 | への出演など、古典から現代邦楽、ユニット活 動、異ジャンルとの共演まで幅広く活動中。作曲では、胡弓独奏曲 から邦楽器や世界の伝統楽器との作品まで展開している。「木場大 輔 胡弓の会|「絹擦会|代表。

日原 暢子(箏)

HIHARA Yoko

岐阜県出身。九州系地歌箏曲家、岩田柔柯に師事。現代邦楽およ び二十五弦箏を二代野坂操壽に師事。東京藝術大学邦楽科卒業、同 大学大学院音楽研究科修了。在学中、アカンサス音楽賞及び同声会 新人賞受賞、宮内庁皇居桃華楽堂にて御前演奏を務める。桐朋芸術 短期大学日本音楽専修専攻科及び研究生修了。東京藝術大学邦楽科 教育研究助手を経て、文化庁新進芸術家育成事業研修生として研鑽 を積む。賢順記念全国筝曲コンクールにて銀賞及び福岡県知事賞受 賞。利根英法記念邦楽コンクール「古典」にて優秀賞受賞。令和4 年度(第77回)文化庁芸術祭音楽部門にて新人賞受賞。

これまでに、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団メンバーとの共 演や北京中央音楽院民族音楽祭開幕式にて二十五弦筝独奏を務める。 芙蓉会代表。森の会、(公社)日本三曲協会会員。古楽器と邦楽器によ る「アンサンブル室町」、二十五弦箏アンサンブル「4 plus」同人。 桜美林大学音楽芸術学群非常勤講師。岐阜大学教育学部非常勤講師。

